都市交通研究室

1．はじめに

都市交通研究室は、都市交通を中心とした交通計画・交通政策の分野を対象に、説明責任を果たし得る計画策定とその実現化、必要な技術開発と普及を行うことを目指しています。われわれの主な活動は、都市交通計画や調査のあり方の検討、手法開発等の方法論を検討する調査研究と、それらを適用して都市圏や都市といった実際のフィールドで計画策定等を行う調査研究に分かれます。

2．主な研究活動内容

(1) 交通計画、調査のあり方の調査研究

近年、政策決定の合理性・透明性に対する市民の関心は急速に高まってきており、交通計画の分野でも対応が不可欠です。適切な政策立案、計画策定の基礎となる情報を把握するための交通調査の企画、計画検討のための課題分析、計画策定方法の研究などに継続的に取組んでいます。

(2) 予測・評価手法について

交通計画の基礎的な技術の一つである交通需要予測･評価手法の改善に、継続的に取り組んでいます。利用者均衡配分手法の研究や、大規模な都市開発に伴う交通への影響を評価する手法、近年の交通実態調査への国民の協力度の低下に対応した実態調査手法の改善の検討など、さまざまな側面から調査研究に取り組んでいます。

(3) 都市圏や都市での交通計画の策定

東京都市圏では、パーソントリップ調査、物資流動調査の企画、実施、調査に基づく政策の立案、提案の実現化に向けた活動などに継続的に取り組んでいます。また、地方のいくつかの都市で、交通計画策定などに取り組んでいます。

3．研究テーマ

(1) 都市交通計画、調査のあり方の調査研究

・パーソントリップ調査手法、総合都市交通体系調査の策定手法の改善に関する調査研究
・防災安全性、環境負荷、高齢化対応などの都市計画、交通計画上の課題分析に関する調査研究
・諸外国における先進的な計画、調査の情報収集と我が国への適用性に関する調査研究

(2) 予測・評価手法に関する調査研究

・利用者均衡配分手法を含む、交通需要予測手法に関する調査研究
・大規模開発に関連する交通計画策定手法に関する調査研究
・土地利用・都市圏構造の交通への影響の評価手法の調査研究
・交通に関する環境負荷の予測、環境負荷軽減対策の効果推計手法に関する調査研究

(3) 都市圏や都市の交通計画検討調査

・大都市圏のパーソントリップ調査､物資流動調査､総合都市交通体系調査
・地方都市圏のパーソントリップ調査、総合都市交通体系調査
・都市圏・都市を対象とした交通戦略の策定調査
・都市防災に関する課題分析、対策の立案

(4) 知識技術の普及のための活動

・都市交通計画・調査に関する研修の企画・実施
・都市交通計画・調査に関する研究成果の公表
・都市交通計画に関するマニュアルなどの作成